

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	エフビー介護サービス株式会社	代表者	柳澤 美穂	法人・事業所の特徴	『地域密着、24時間・365日、すぐやる、必ずやる、できるまでやる、すべては利用者様のために』この言葉と共にオンリーワンのサービスをお届けします。 小規模多機能には〈通い〉〈訪問〉〈泊まり〉が全てそろっています。利用者様の容態や希望に応じて3種類の介護サービスを24時間・365日の体制で、柔軟に組み合わせでご提供します。
事業所名	あったかほ一む藤井	管理者	針生 宗幸		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	4人	人	1人	1人	人	1人	人	8人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	スローガンに基づき利用者様・ご家族・地域にも“寄り添った”事業所として、運営していきたい。	『心を尽くし寄り添って いつでも頼れる あったかほ一む藤井』を事業所スローガンとして掲げ、一期一会のご縁を大切に個別ケアに取り組んだ。 数名の利用者様と地域のお祭りイベントへも参加させていただくことができ、地域に出向く機会が持てた。	皆が事業所を良くしようと努力している姿勢、高齢者の方々に対する優しさなどがうかがえる。 利用者様のご家族も、この事業所を利用して良かったと言っているので、家庭的で利用者様に寄り添ったサービスが行き届いていると思う。	利用者様・ご家族様に対し、スタッフ一丸となり寄り添う姿勢は評価されている。 事業所スローガン【今日も笑顔で手をつなぎ 心もつなぐ あったかほ一む】を掲げ、家庭的な雰囲気大切にしながら、地域密着型サービスとして“地域とともに”の意識を継続して運営。
B. 事業所のしつらえ・環境	引き続き環境点検に努め、過ごしやすい空間作りを目指す。季節ごとの製作を利用者様と行い、その季節のお花を生けてもらうなど共に環境づくりを行う。	羽生東小学校様より、昨年度に続き町探検のお誘いをいただいた。 残念ながら、インフルエンザ感染症の拡大により実現できなかったが、小学校との連携を図りたいと考え、こども110番の家についてご相談させていただいた。	事業所はブロック塀・フェンス・門扉等を設けておらず、オープンな環境であり好感が持てる。 日頃から事業所の改善点を見だし、対策を講じており感心します。 職員一人ひとりが日常の介護業務だけでなく、利用者様が楽しく過ごせるよう、様々な行事を行っている。 事業所内はいつも物品等が整理整頓されており、個室やトイレまで清掃が行き届いている。 道路から見えるような事業所名・駐車場の表示／消毒スプレー・AED有りの表示がわかりやすくと良いと思う。	利用者様が安心して安全に生活できる・職員も働きやすい。そうした空間・雰囲気をつくる為に、引き続き環境整備に努める。屋外での活動（外出・あったかほ一む農園での作業等）を含めて、季節を五感で感じ取っていただきながら、活動内容をオープンに取り組む。
C. 事業所と地域のかかわり	引き続き地域行事へ積極的に参加する。近隣の方で移動スーパーの利用がまだまだ少ないので、新聞等での呼び込みを行う。	社会福祉協議会様が管轄していた移動スーパーについては、店舗側のご都合により中止となりました。 毎日ハンドルを握り各ご家庭へ向かわせていただく為、地域の方々にご挨拶できる場面が多い事業。利用者様とともに買う買物や、受診対応などでも、365日地域に出向いている。ご近所様やその地区の民生委員様含め、数多くの方々と関わりを持ちながら、運営する事ができた。	事業所名の書かれた送迎車を目にする「お仕事ご苦労様」と思います。 介護サービスの利用方法を良くご存じない方に対して、サービスの理解をどんな機会でも広めたら良いのか？老人会の集まり等で説明しても良いかと思えます。 地域行事には積極的に参加されていると思います。 事業所に来て中を見ていただくのが一番良いと思います。お誘いしてみたいです。	小規模多機能型居宅介護を、地域住民の方々により広く知っていただけるよう、地域行事へ積極的に参加する。 また、利用者様が住まいの地区の民生委員さんとの繋がりを大切にし、地域資源がどこにあるかを常に見つけながら運営。

D. 地域に出向いて 本人の暮らしを 支える取組み	緑エプロンでの周知は分かりやすく、覚えてもらいやすい。今後も、トレードマークとしてうまく活用していきたい。また、各地域・地区での民生委員様との関わりの中で得た情報も多くあったので引き続き情報の共有を深めていきたい。	利用者様との関係性が見えてきた近隣の方には、社員証をお見せしご挨拶に努めた。顔なじみの関係になることで地域と共に運営する事ができた。 (衛生面の観点より、エプロンの着用については現在、送迎／訪問時に着用)	積極的に何事にも取り組まれている姿勢が利用者様にも伝わり、信頼関係を築くのがとても上手く、いつも感謝しています。 定期的な会議開催の中、あったかほむ藤井通信などで、活動の様子を知る事ができます。 私たちがご相談した方など、利用前から関係づくりをしていただいていると思います。 エプロンの着用については、その時々で柔軟に対応していただいても良いかなと思います。地区の行事などへ参加して、交流を深めることが大切かなと思います。 ご本人の背景に寄り添い、1人ひとりの人生を大切にしてくださっていると感じます。 やはり、家に居たい…という方が多いので、あったかさんには期待しています。	〈通い〉送迎・〈訪問〉と365日地域で車を走らせる事業として、利用者様のご近所さんとの繋がりも笑顔のご挨拶から大切に育む。 〈住み慣れた地域での在宅生活が1日も長く継続できるよう〉その地域で生活して来られた背景を感じ取りながら、暮らしを支える。
E. 運営推進会議を 活かした取組み	運営推進会議の参加メンバーを検討。 (ご家族や利用者様の参加が可能な確認)	ご家族の代表として、お1人様がメンバーに加わってくださった。東部地区の民生委員様が輪を広げてくださり、発戸地区／藤井下組地区をご担当されていらっしゃる3名様が、継続的にご出席くださっている。 風の通った運営となるよう、事業所の課題含め状況報告に努めた。	運営推進会議では、毎月管理者さんから事業所の取り組みや課題・日々悩まれていることなど、とても分かりやすくご説明いただいていると思います。また、利用者様だけでなく、心配のある方の把握など、本当に良く地域に気を配っていただいていることが伝わります。 参加メンバーの追加や入れ替わりなどがあり、より一層地域とのつながりの増す場になっていると思います。 事業所の取り組み等について、地域の代表者等と共有・評価を受けるという点では、既に十分会議を活かしていらっしゃると思います。付け加えるとするならば、チェック項目No.2の事例検討について、専門家でないメンバーでは難しい面もあると思いますが、事例の紹介・検討(意見交換)をしても良いと思います。	運営推進会議の参加メンバーを継続して検討。(ご家族や利用者様の参加が可能な確認) 皆様のご意見を運営に活かせるよう、事例検討会としても運営推進会議を活用する。
F. 事業所の 防災・災害対策	定期的に行っている防災訓練に自治会にもご参加いただく。災害に備えて防災備蓄品の再確認と定期的な点検を行う。	消防避難訓練の開催内容を工夫する事ができなかった。防火管理者を、デイサービス井泉より異動した職員へ変更。 災害備蓄品については、災害訓練にて保管数を確認。また、炊き出しを想定した訓練を実施する事ができた。	地域の防災訓練には参加いただけています。(令和8年度は、地域の防災訓練実施予定) 消防署に立会指導をお願い 近隣や自治会に参加いただいても良いのではないかと	定期的に行っている防災訓練に、自治会にもご参加いただく。災害に備えて防災備蓄品の再確認と定期的な点検を行う。